



国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)  
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 千葉 (22) 7207 番

1989.2.15 No. 2974

## 東山野駅事故に責任をどう負うか 2/4、津田沼支部大会



〈2.4、津田沼支部定期大会〉

津田沼支部大会は二月四日十五時より、組合事務所所に多くの組合員、役員、来賓(中野委員長、布施書記長、中江昌夫船橋市議、深見京葉支部長)を迎えて開催されました。まず、議長に福島氏を選出し、浜野支部長よりあいさつを受けました。浜野支部長は「この間の闘いの中で千葉駅勤務の榎沢君が動力千葉に復帰し、また動力千葉の十二番目の支部として京葉支部が結成され、津田沼支部より独立してたまたまう拠点が出来ました。十二・一ダイ改により東山野駅事故が起こり、平野君がなくなりましたが会社側は事故の責任をぜんぜんとらない。われわれ

はたかいかいなくして自分を守ることはできないし、安全もないことを肝に命じ、これからも闘いの旗を守っていく」とあいさつしました。来賓あいさつの後、各執行委員より闘いの総括、会計報告、運動方針(案)が提案され質疑応答に移り、組合員から「代休や年金問題」「ATSの取り扱い」「要員関係(指導員の扱い)」「指導訓練のあり方」等、活発な意見が出されました。本支部より答弁がなされ、大会を終了しました。大会終了後、二〇名をこえる結集で新年会を開催し、参加者全員が親睦と決意を打ち固めています。(津田沼通信員・発)



### 2.15

# 総決起集会

清算事業団闘争勝利!

89.3ダイ改阻止、反台・運転保安確立!

18時

千葉市民会館

千葉市北

指令オ8号・9号を貫徹しよう!

## 2/20以降、全支部

# ストライキ体制確立を

二、各支部は、動力千葉指令第六号に基づき、安全運転闘争の闘争体制を継続強化すること。

三、各支部は、「八九・三ダイ改」阻止に向けて、労働条件改善要求、職場要求をまとめ、現場長交渉を開催し、その結果を本部に報告すること。

四、各支部は、「清算事業団闘争勝利、八九・三ダイ改阻止・反合運転保安確立、二・一五動力千葉総決起集会」について、動力千葉指示第十三号に基づき取り組みの万全を期すること。

五、各支部は、「二・二六全国労働組合交流センター結成大会」の成功に向けて、取り組みの万全を期すること。

六、各支部は、鉄道労連・革マルに対する追及行動を強化し、鉄道労連・革マル解体一掃、組織拡大の取り組みを強化すること。

七、各支部は、「大喪の礼」等に伴う黒ネクタイの着用等、不当な「天皇Xデー攻撃」に対する職場抵抗闘争の体制を確立すること。